



2022年6月5日

コロナワクチンの高齢者への予防接種が開始されましたね。緊急事態宣言の効果も、コロナ疲れで限界。できるだけ速やかに広く国民に摂取され、集団免疫を獲得すべき状態です。当院でも5月24日より外来でワクチン接種が始まりました。しばらく忙しい日々が続きますが、病院一丸で頑張り乗り切っていきたいと思えます。

そもそも、ワクチン(Vaccine)とは、その語源は牡牛(Vacca)にあります。18世紀は世界中で天然痘が猛威を振るう中、牛の乳搾りをしている女性が牛痘(牛の天然痘)に罹患すると、その後人間に天然痘には罹患しないということがわかってきました。エドワード・ジェンナーは「牛痘感染を意図的に起こすことで、人は天然痘を罹患しない能力をもつ」と仮説を立て、牛痘に罹患した女性の膿を人に投与し感染させたのです。今の時代では絶対できないような臨床実験ですが、結果として牛痘を発症した後に、人は天然痘に罹患しにくくなるということが証明されました。そのような形で病気を予防することが牛痘法(Vaccination)と言われ、「細菌学の父」ルイ・パスツールがジェンナーを称えて、感染症に対して免疫を人為的に誘導する方法をワクチン接種と命名したのです。今回は、日本の予防接種に対する現状をお伝えします。



予防接種法は1948年(昭和23年)6月30日に公布され、様々な改定ののち現在では予防接種には「定期接種」、「臨時接種」、および「任意接種」の3種類があり、このうち前二者(定期および臨時)が予防接種法とその関連法令で規定されています。新型コロナワクチンに関しては、2020年12月に臨時接種の特例として認められ、現在運用されています。

定期接種(接種費用は公費補助あり 健康被害に救済制度あり)
 ・A類疾病 - 目的: 集団予防、重篤な疾患の予防を目的
 → 本人および保護者などに努力義務が発生する。
 【4種混合ワクチン(ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ)】・【MRワクチン(麻疹・風疹)】・【BCG(結核)】・日本脳炎・破傷風・水痘・Hib感染症・肺炎球菌感染症(小児)・【HPVワクチン(子宮頸がん)】・B型肝炎・ロタウィルス

・B類疾病 - 目的: 個人予防
 → 本人および保護者などに努力義務が発生しない。
 インフルエンザ・肺炎球菌感染症(高齢者)

改正予防接種法のポイント
・新型コロナワクチンは臨時接種の特例
・接種費用は無料に
・接種は努力義務で強制はせず
・実施主体は市区町村。都道府県が協力
・健康被害の補償は国が肩代わり

臨時接種(接種費用は公費補助あり 健康被害に救済制度あり)
 ・まん延予防上緊急の必要があると認めるとき、都道府県知事は市町村長に行うよう指示することができる。
 ・2009年の新型インフルエンザワクチン接種 新型コロナワクチン(全額補助)

任意接種(接種費用は個人負担 健康被害は救済制度あり)
 予防接種法に定めがなく、被接種者(又はその親権者等)の自由意思による接種。

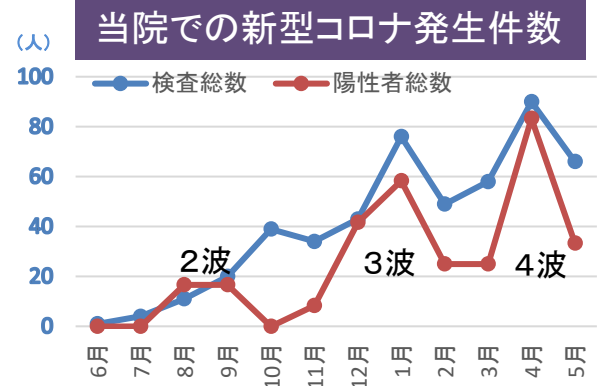


新型コロナワクチン予防接種関連情報

大阪市内の大規模接種会場	場所	開始時期	予約方法	ワクチン種類
自衛隊大阪大規模接種センター	大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)	5月24日	インターネット	モデルナ
大阪市大規模接種センター	インテックス大阪会場	6月1日	インターネット	モデルナ
大阪府大規模接種会場	マイドーム大阪	6月中旬	インターネット	モデルナ
東住吉区民ホール(その他の区にも多数あり)	大阪市東住吉区東田辺 1-13-4	5月24日	06-6377-5670	モデルナ

東住吉区で一般対象も受け付けている医療機関 (R3年5月29日時点) ワクチン種類 ファイザー

中島医院、大屋耳鼻咽喉科、坂田医院、はまだ医院、太子会おもしろクリニック、加野医院、淀井病院、田辺駅前クリニック、東和病院



ワクチン接種を進めて第4波以降のコロナ感染爆発を防いでいきたいですね。

ワクチン接種 スケジュール早見表 (令和3年5月24日時点)

年齢	予約開始日のお知らせ	接種予約	接種
85歳以上 (約12万人)	● 発送済	● 予約受付中	● 接種開始
80歳～84歳 (約11万人)	● 発送済	● 予約受付中	● 5月31日～
75歳～79歳 (約13万人)	● 発送済	● 5月31日～	● 6月7日～
72歳～74歳 (約11万人)	● 6月2日発送	● 6月7日～	● 6月14日～
68歳～71歳 (約13万人)	● 6月8日発送	● 6月14日～	● 6月21日～
64歳～67歳 (約11万人)	● 6月15日発送	● 6月21日～	● 6月28日～